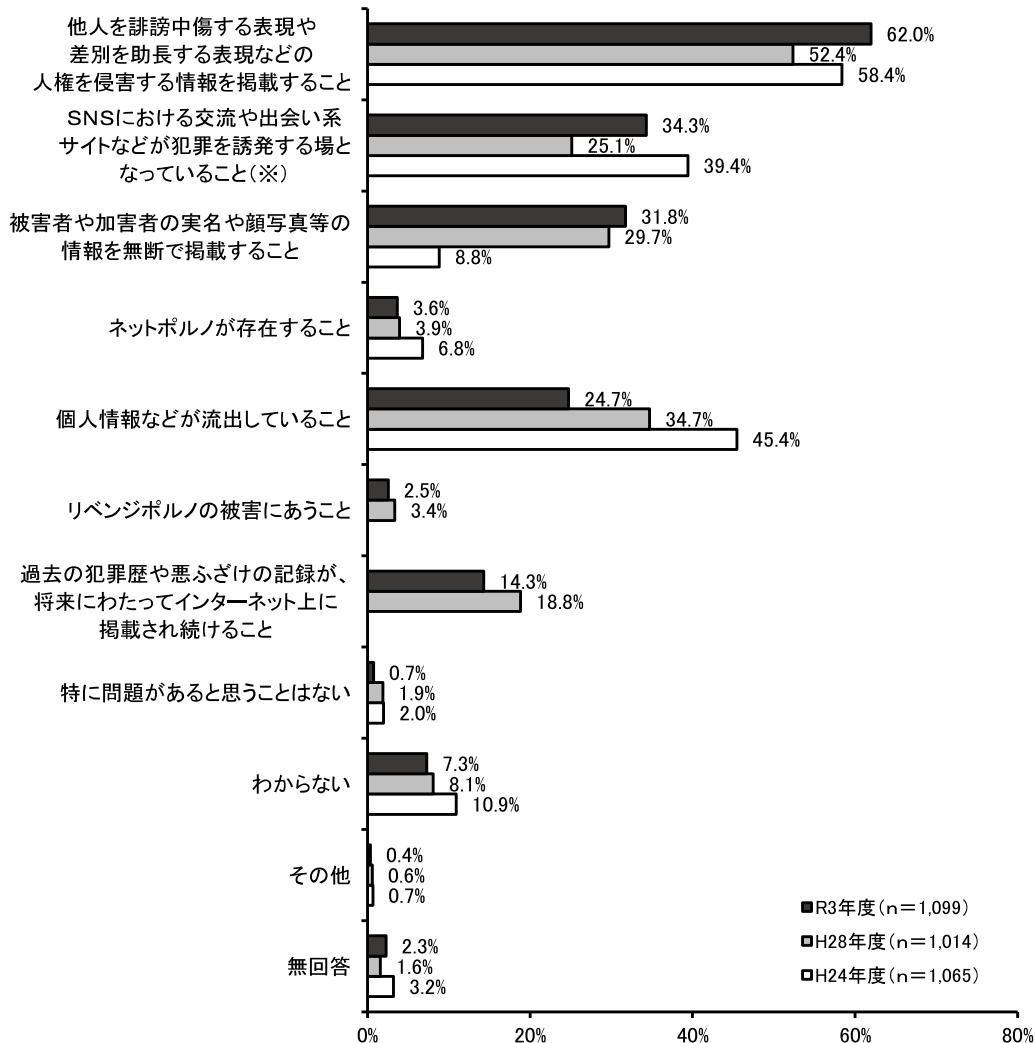


## 3-12 インターネットによる人権侵害について

### (1) インターネットによる人権侵害で、特に問題があると思うこと

問 39 インターネットによる人権侵害について、特に問題があると思うのはどのようなことですか。次の中から2つまで選んで○をつけてください。



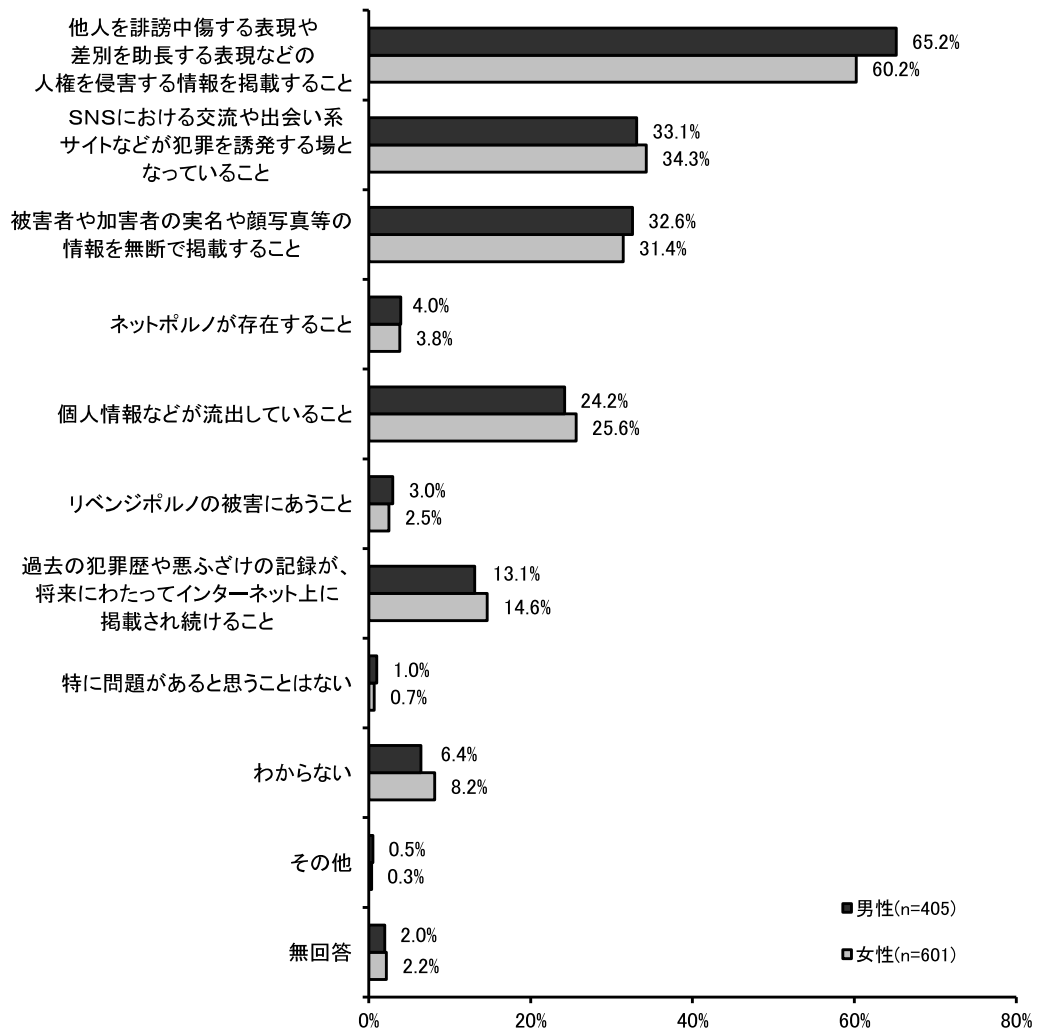
■「他人を誹謗中傷する表現や差別を助長する表現などの人権を侵害する情報を掲載すること」が62.0%と最も高く、次いで「SNSにおける交流や出会い系サイトなどが犯罪を誘発する場となっていること」が34.3%、「被害者や加害者の実名や顔写真等の情報を無断で掲載すること」が31.8%の順となっている。

#### 【前回・前々回比較】

■「他人を誹謗中傷する表現や差別を助長する表現などの人権を侵害する情報を掲載すること」は前回の52.4%より9.6ポイント増加し、「個人情報などが流出していること」は前回の34.7%より10.0ポイント減少している。

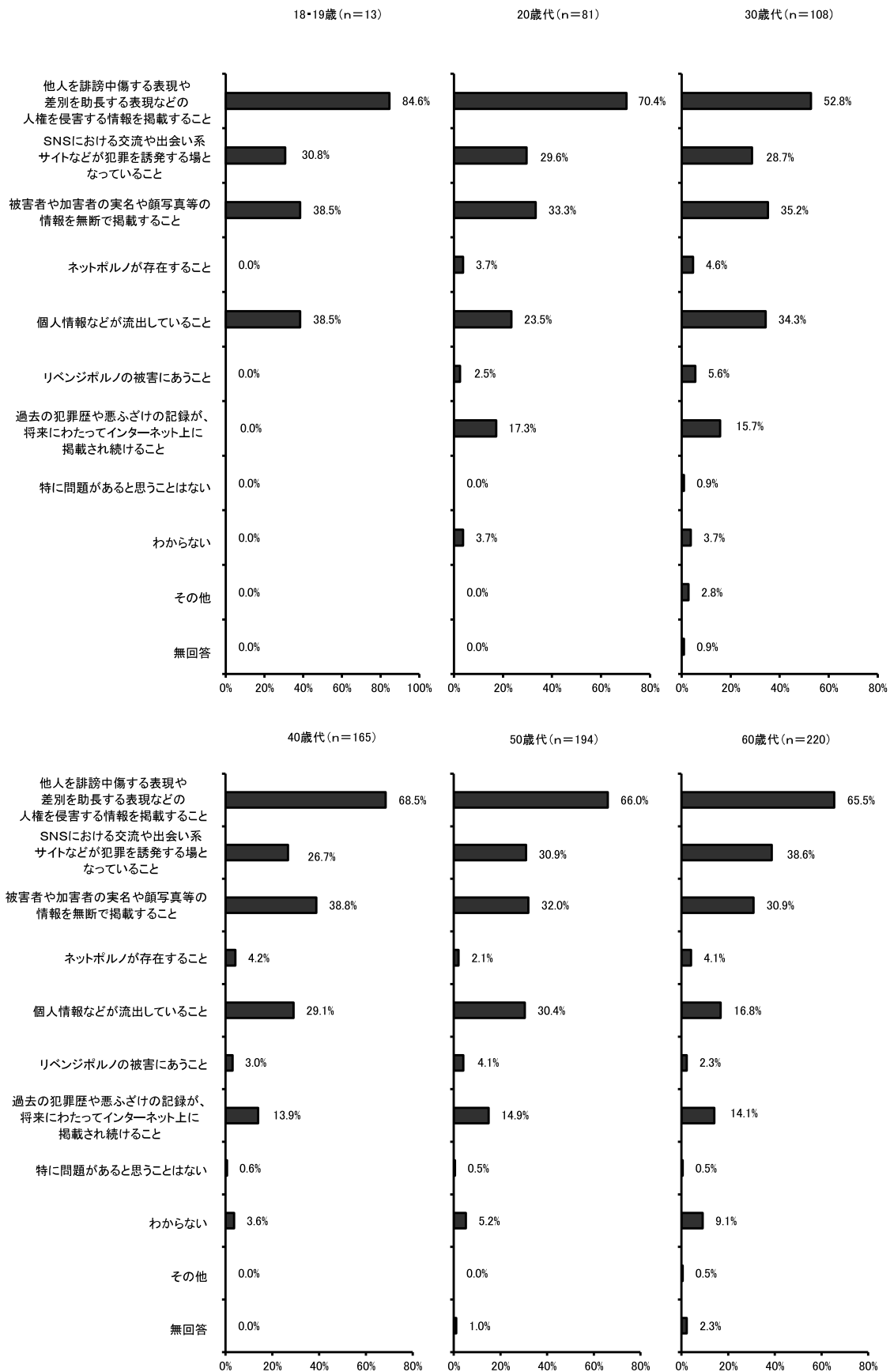
※前回調査では「出会い系サイトなど犯罪を誘発する場となっていること」としている。

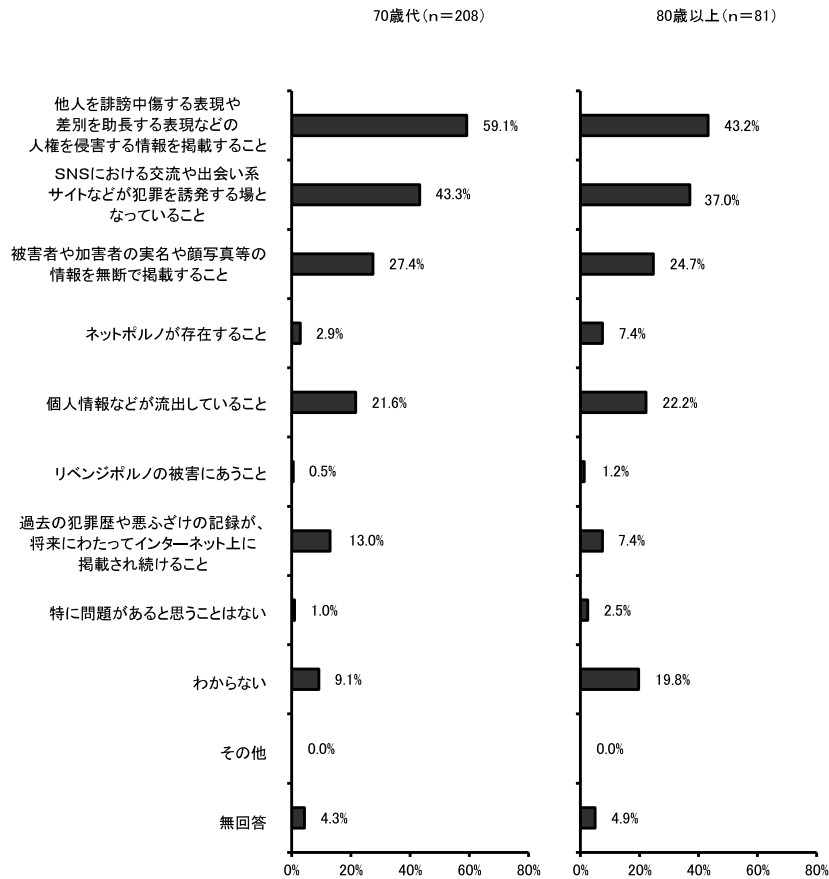
男女別



■男女共に「他人を誹謗中傷する表現や差別を助長する表現などの人権を侵害する情報を掲載すること」が最も高く、6割を超えている。

年代別

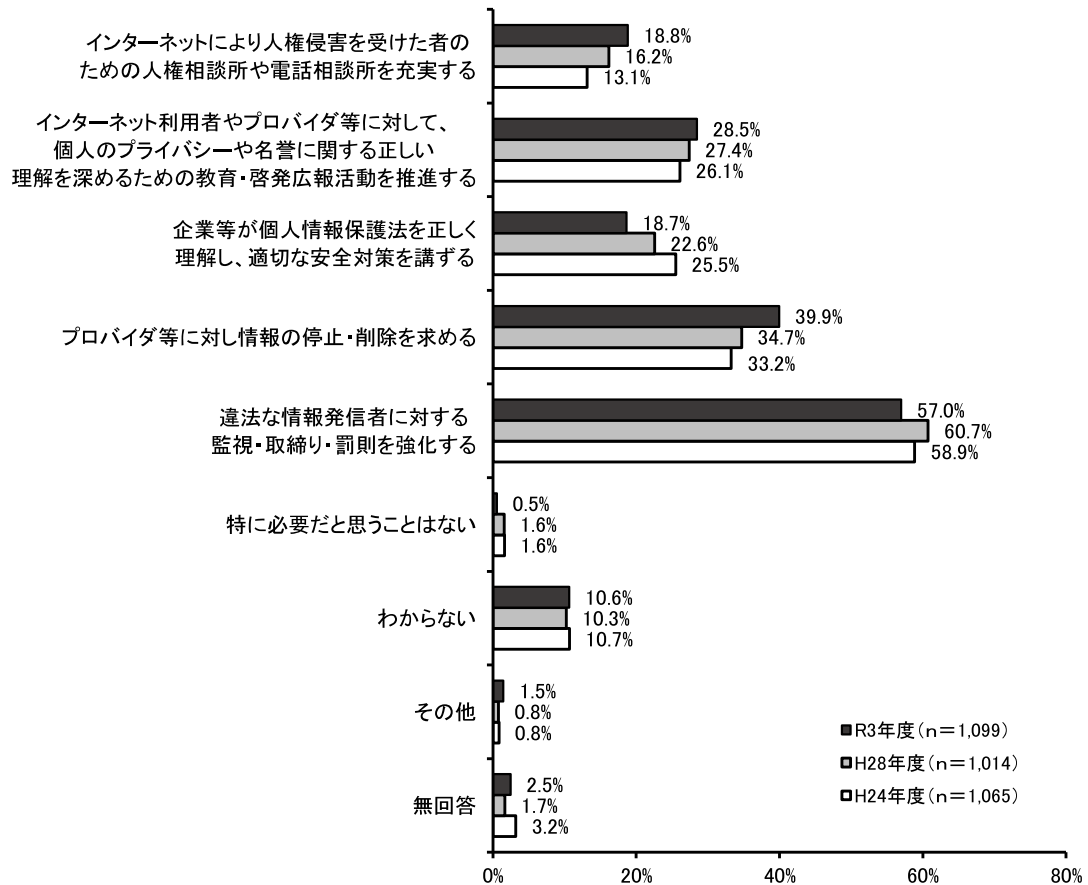




- いずれの年代においても「他人を誹謗中傷する表現や差別を助長する表現などの人権を侵害する情報を掲載すること」が最も高くなっている。
- 「被害者や加害者の実名や顔写真等の情報を無断で掲載すること」は、50歳代以下が60歳以上に比べて高くなっている。
- 「SNSにおける交流や出会い系サイトなどが犯罪を誘発する場となっていること」は、60歳以上が50歳代以下に比べて高くなっている。

## (2) インターネットによる人権侵害を解決するために必要なこと

問 40 インターネットによる人権侵害を解決するためには、特にどのようなことが必要だと思いますか。次の中から2つまで選んで○をつけてください。

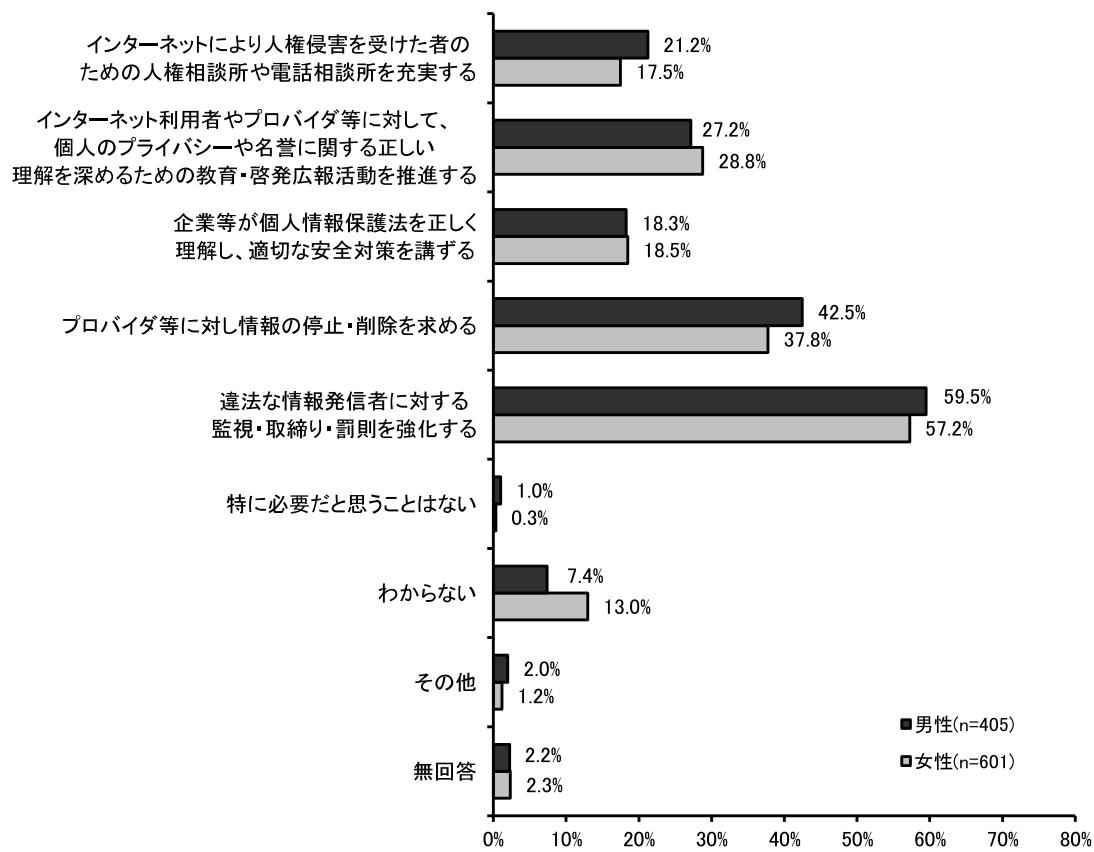


■「違法な情報発信者に対する監視・取締り・罰則を強化する」が57.0%と最も高く、次いで「プロバイダ等に対し情報の停止・削除を求める」が39.9%、「インターネット利用者やプロバイダ等に対して、個人のプライバシーや名誉に関する正しい理解を深めるための教育・啓発広報活動を推進する」が28.5%の順となっている。

### 【前回・前々回比較】

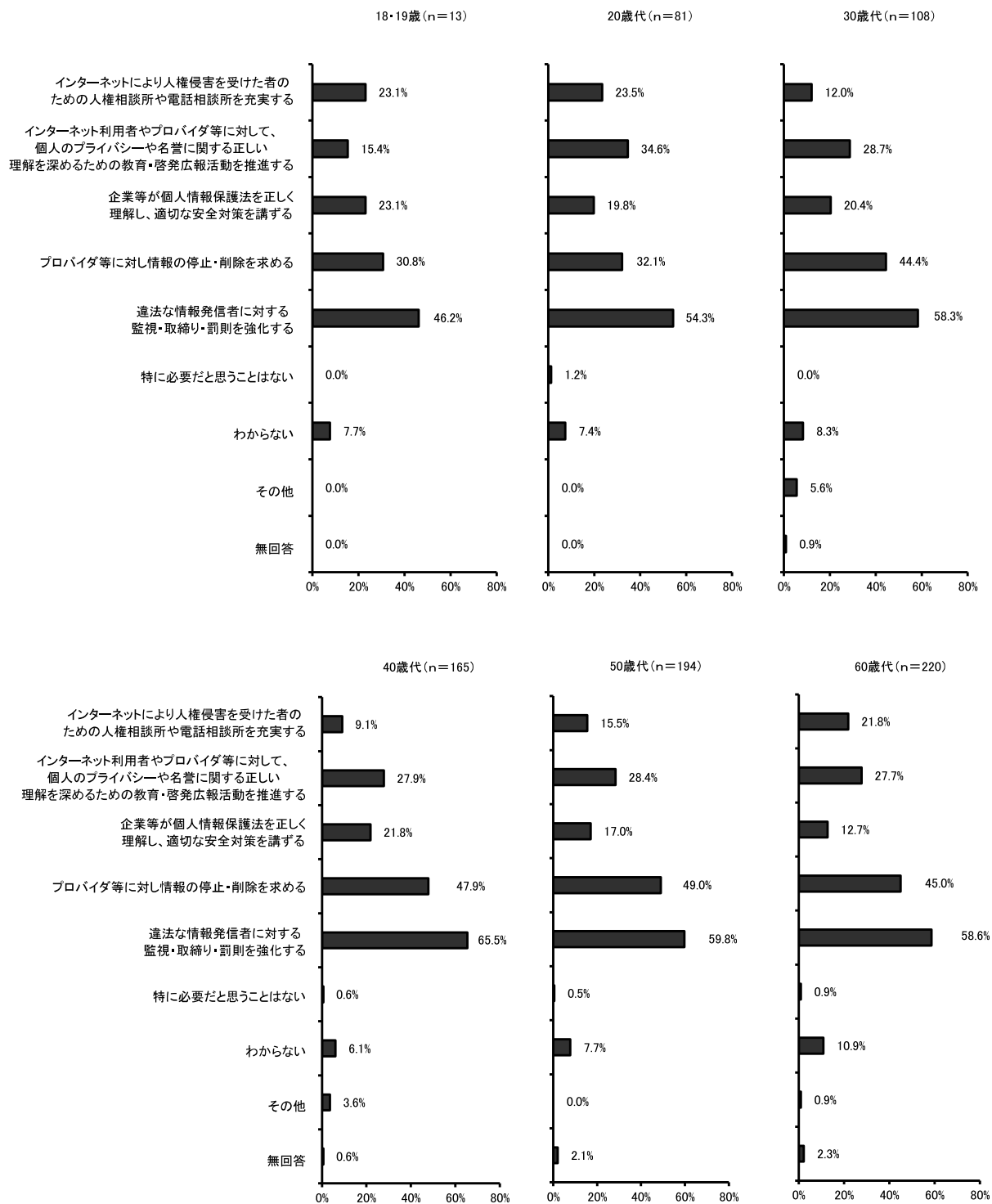
■「プロバイダ等に対し情報の停止・削除を求める」は前回の34.7%より5.2ポイント、前々回の33.2%より6.7ポイント増加しており、「企業等が個人情報保護法を正しく理解し、適切な安全対策を講ずる」は前回の22.6%より3.9ポイント、前々回の25.5%より6.8ポイント減少している。

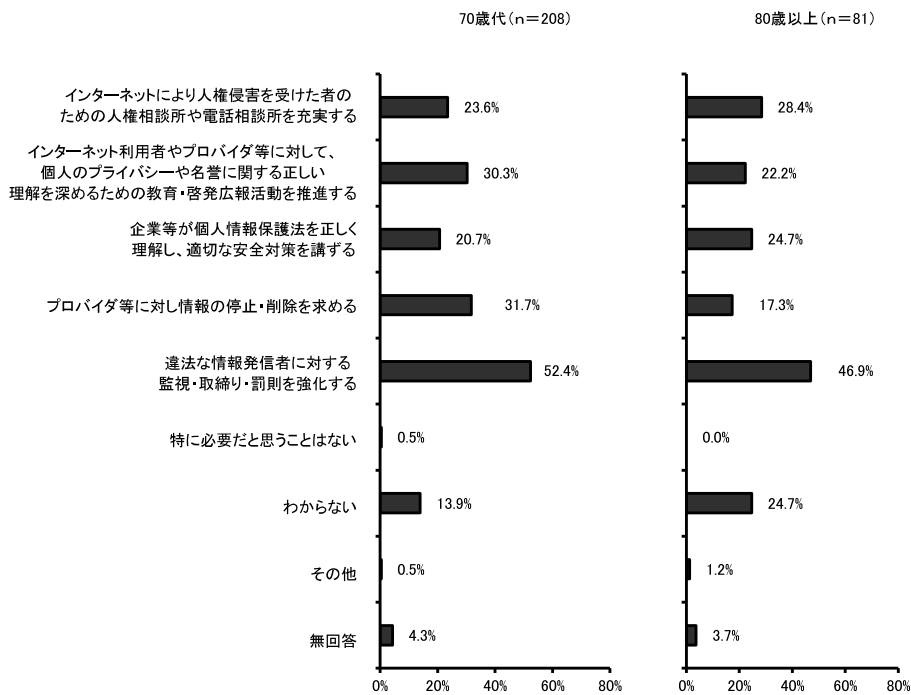
## 男女別



- 男女共に「違法な情報発信者に対する監視・取締り・罰則を強化する」が最も高く、5割を超えている。
- 「プロバイダ等に対し情報の停止・削除を求める」は、男性が42.5%で女性より4.7ポイント高くなっている。

# 年代別





- いずれの年代においても「違法な情報発信者に対する監視・取締り・罰則を強化する」が最も高くなっている。
- 30～60歳代で「プロバイダ等に対し情報の停止・削除を求める」が高く、4割を超えている。